



【企業概要】

設 立：1943年11月

代 表 者：櫛部 晃博

従業員数：260名

事業内容：大型機械部品製造
(鉱山・建設機械・解体機械など)

事 業 所：全4拠点

香川県(本社工場、上麻工場)

京都府(京都工場、野尻工場)



【事業紹介】

当社は、香川県および京都府に拠点を構える、建設機械・鉱山機械向け部品の製造を主力とするメーカーです。創業以来80年以上にわたり、大型板金部品の一貫生産体制を確立してまいりました。「デカイ・硬い・強い」をキーワードに、社会インフラを支える重機部品の供給を通じて、持続可能な社会の構築に貢献しております。

当社の強みは、製造現場で培われた高度な技術力と、若手からベテランまでが一体となって課題に挑む組織力にあります。自社内で治具や製造設備の設計・製作を行う体制を有し、品質・納期・コストの各面で高い競争力を発揮しています。現場では、改善提案や技能向上活動も活発に行われており、ものづくりの現場力を日々高めています。

また、社員が安心して長く働ける職場環境の整備にも注力しており、2025年度より「年間休日選択制度」を導入。ライフステージや個々の価値観に応じた柔軟な働き方を可能とし、働きやすさと定着率の向上を図っています。



【安全衛生活動】

当社では、従業員が安心して働ける職場環境の整備を重要な経営課題と捉え、安全衛生への取り組みを継続的に推進しています。危険予知活動や外部講師による研修、安全パトロール、リスクアセスメントを通じて、安全意識の向上と危険の早期発見・改善に努めています。また、リスクアセスメント活動の発表会により対策の精度を高め、労働災害の防止を図っています。さらに、災害時に備えた「事業継続力強化計画」が経済産業大臣より認定されており、非常時にも人命・資産・情報を守る体制を構築しています。今後も「安全はすべてに優先する」の理念のもと、安全衛生水準の向上に努めてまいります。